

川崎市聴覚障害者情報文化センターだより

センターまつり

5月28日(日) 10時～15時、第16回川崎市聴覚障害者情報文化センターまつりを開催しました。第13回は新型コロナウイルス感染拡大により中止、第14回はオンラインでの開催、そして第15回は“ミニ”まつりとしたため、今回、どのくらいの来場者数になるか予測が付きませんでした。272名の方々にご来場いただきました。お忙しいところ足をお運びくださった皆さまに心からお礼申し上げます。

大広間での企画(デフ・パペットシアター・ひとみのパフォーマンス、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会の手話ダンス)が大人気で、準備していた椅子があっという間に埋まり、急きよ椅子をかき集めました。それでも立ち見客が出て、会場があっという間に埋め尽くされました。他、手話体験や要約筆記体験、電話リレーサービス体験、聴覚障害者福祉機器展などたくさんの企画があり、まつりは盛大に終了しました。

センターまつりは、当事者団体をはじめとした多方面の皆さまのご協力があってこそ開催できるものです。ご協力いただきました皆さまに、この紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

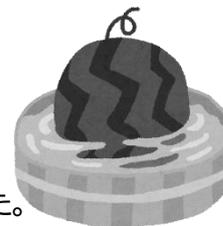


消防局職員対象研修

5月24日(水)、川崎市消防局の救急隊員、2年目職員、カラーガード隊他合わせて52名の方に向けて、「聴覚障害者を正しく理解しよう～救急現場に必要な知識・手話を学ぶ～」をテーマにお話をしました。前半は講義として聴覚障害者に関わる知識等について説明。後半は特定非営利活動法人川崎市ろう者協会、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会にご協力をいただき、救急現場で使える手話単語や、難聴者とのコミュニケーション時に知っておくべきことなどを学びました。

2時間という限られた時間の中、駆け足での研修となりましたが、終了後には覚えてたの手話でお礼の挨拶を伝えてくださる方もいらっしゃいました。今後も救急現場で役立つ知識や考え方を学んでいただけるような研修を考えていきたいと思っております。

センター運営委員会



6月1日（木）午後6時半より、開催しました。

運営委員長の公益財団法人川崎市身体障害者協会、渡部委員長のご挨拶から始まりました。

主な内容は、令和4年度の事業報告と収支計算報告です。施設長と事務局より、昨年度の報告をしました。事業としては、パソコンやスマートフォン、タブレットを使った聴覚障害者にとって便利なサービスが広がる一方、基本的な使い方がわからないとそのサービスにたどり着くことが出来ないことから、ICTサポートに尽力していることを報告しました。

課題としては、手話通訳派遣コーディネーターの募集を続けていますが、なかなか応募がないため欠員が続いていることについて、他の関係機関でも、手話通訳者不足が課題となっているそうです。

収支計算報告では、社会福祉法人会計基準による資金収支計算書と、関係団体に直接関わる事業を抜粋した収支計算書をOHCで映しながら詳しく説明しました。指定管理事業と、手話通訳・要約筆記派遣の委託料についてそれぞれ説明しました。

委員からは、職員募集について、センターまつりや、研修室の空き状況の表示についてご意見をいただきました。

センター設立にかかわった当事者団体、支援団体、また関係機関の方々のご協力によってセンター事業を進めて行くことが出来ます。

今後ともご協力をお願いしたいと思います。

手話通訳者新登録研修

4月～6月にかけて、手話通訳者新登録研修を行いました。4月の研修では、特定非営利活動法人川崎市ろう者協会、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会、川崎市登録手話通訳者団、川崎市登録要約筆記者協会、一般社団法人全国手話通訳問題研究会神奈川支部の各代表より団体についてお話をいただいたほか、川崎市の手話通訳派遣制度や実際の通訳活動時の注意点などを学びました。また、5～6月は通訳現場での実習を実施。今後の活動に向けて、考え方や心構えをあらためて学ぶ機会になったのではないのでしょうか。研修にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

要約筆記者新登録研修

令和5年度要約筆記者新登録研修を4月7日（金）、14日（金）、21日（金）、28日（金）の4日間の日程で開催しました。手書き4名、パソコン7名が出席され、当センターの位置づけや登録活動に必要な制度の説明、市内関係団体の紹介、倫理面の心構え、現場で必要となる手書き・パソコンのそれぞれの技術を学ばれました。全国统一要約筆記者認定試験から約2か月、養成講座とは違った雰囲気緊張されている様子でしたが、この研修で学んだことをふまえて、派遣現場に臨んでいただきたいと思います。



手話奉仕員・手話通訳者養成講座



5月、当センターでは3つの養成講座がスタートしました。

初心者向けの講座「手話奉仕員養成講座」は5月17日（水）に開講しました。この講座は川崎市で活動する手話通訳者をめし、手話通訳者養成講座に繋げる1年間の講座です。今年度は平日夜間に実施しています。

そして、「手話奉仕員養成講座<基礎編>」は、入門編を修了した方、手話通訳者養成講座（応用課程／通訳Ⅱ）は通訳Ⅰを修了した方を対象に、どちらも5月13日（土）から実施しています。新しい仲間と楽しみながら学習を続けていただけるよう引き続き感染予防に努めながら講座を進めていきたいと思ひます。最後までがんばりましよう。

要約筆記者養成講座



4月14日（金）に講座の説明会を実施し、26名が参加、23名に講座の説明資料等を送付しました。その結果、手書きコースに23名の応募、パソコンコースに7名の応募がありました。

5月12日（金）にそれぞれのコースの選考会を行い、手書き8名、パソコン4名を選考し講座がスタートしました。来年2月2日までの長期の講座になります。両コース合同の座学の講義、コース別の実技の講義があります。

まずはスタンプラリー形式でセンターを見学し、聞こえない方に役立つ設備の工夫などを知ってもらひます。講座の途中では「筆談おしゃべりタイム」という、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会の会員の方のご協力を得て、実際に難聴者と筆談でおしゃべりする体験もあります。これは毎年好評で、長い講座のモチベーション向上にもつながるようです。

受講生の応募動機はいろいろとあると思ひますが、要約筆記を熟知して応募される方は例年少ないようです。興味を持って受講した後に、奥深さや責任を改めて感じる方も多いようです。講座終了後によく聞くのは、一緒に受講した同期の仲間とのつながりも、大切なものになるようです。最後まで、あきらめることなく受講を続けて、最終的に全国統一要約筆記者認定試験に合格し、要約筆記者となり、難聴者の社会参加を支援する仲間になってほしいと思ひます。

是非、講座だけでなく、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会の行事に参加するなど難聴者との交流もしながら、活動してほしいと思ひます。

★ 新職員の紹介



非常勤で6月から事務補助の担当として週3日勤務しております、宮澤薫（かおり）です。まだ慣れず至らないところも多いかと思ひますが、皆さんのお役に少しでもたればと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

★ 給水スポットを設置しました



センターの印刷室の隣に給水スポットができました。

常温のお水と冷たいお水が出ます。おいしいお水ですので是非コップや水筒をお持ちの上お試してください。

ビデオ通信 86

●貸出ベスト5

(2023年4月1日から6月30日現在)



順位	ジャンル別	本数
1位	センター制作分	15本
2位	教育・教材	14本
3位	手話学習	12本
4位	記録・報道	3本
5位	映画・ドラマ	2本

●データ紹介

	4月	5月	6月	合計
来所者数	889	1,204	869	2,962
ビデオ貸出数	13	16	20	49

★ こちらもご利用ください ★

ホームページ

<http://www.joubun.net/>

Twitter(ツイッター)

<https://twitter.com/DKawasakiJoubun>

公式 LINE ID

@361knuro



ホームページ

QRコード



QRコードを読み取ると
友だち追加ができます

<休館日のお知らせ>

休館日は毎週月曜日と祝祭日です。月曜日が祝祭日の場合は、翌日の火曜日も休みとなります。(■休館日)

2023年7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2023年8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2023年9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2023年10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※当センターに駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。



川崎市聴覚障害者情報文化センター

代表 (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8805

〒211-0037 川崎市中原区井田三舞町14-16

(交通機関 / 東急東横線 元住吉駅下車徒歩10分)

(部屋の貸出等管理) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8805
 (ろうあ者相談・難聴者相談) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8804
 (手話通訳・要約筆記派遣) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8803